

経尿道的膀胱腫瘍切除術(アラグリオ併用)を受けられる()さんへ

入院中のスケジュールです

説明日(/) 説明者氏名()

STA1400091

月日(日時)	/	/	/	/	/	/	/
経過(病日)	手術前日	手術当日(前)	手術当日(後)	手術後1日目	手術後2日目	手術後3日目	手術後4日目
達成目標	◇手術について理解できる ◇手術に対して不安が軽減する ◇手術に向けて準備・物品の準備ができる ◇アラグリオについて理解ができる	◇手術を安全・安楽に受けることができる ◇アラグリオによる副作用症状がみられない	◇体温、血圧に問題がない ◇手術による痛みがコントロールできる ◇血尿がみられない ◇静脈血栓症の症状がみられない		◇尿の管が抜けた後の血尿や不快感がない	◇退院後の注意点について理解できる	【退院基準】 ◇重篤な合併症(血尿増強、前日・当日に38℃以上の初熱)がない
処置 注射・内服	寝る前に錠剤の下剤を飲みます 	朝、浣腸をします 2番目以降の手術の方は 朝から点滴があります 手術用の寝巻に着替えます 弾力ストッキングをはきます (血栓予防のため) 手術予定2～3時間前に アラグリオを内服します  	血栓予防のために、足にフットポンプを装着します 	朝、フットポンプを外します			
検査				血液検査があります 			
活動・安静	安静制限ありません 	制限ありませんが アラグリオ内服後は部屋 過ごしてください 部屋の電気は消します 	翌朝までベッド上安静です 頭は上げないで下さい 寝返りはできません 	安静制限はありません 	点滴や管が入っていますので 転倒しないように注意してください		
安全	ナースコール、ベッド柵を設置します 転倒防止のため、運動靴の使用をお願いします 患者本人確認のためネームバンドをします		転倒・転落予防のため ベッド柵を設置します	転倒転落危険度を評価します 初回歩行時は看護師が 付き添います			
栄養	食事は夕食まで可能です 水分については医師の指示に従ってください 以降、絶飲食です 	朝から食事や水分は 取れません 	許可が出たら水分摂取できます	朝食より食事開始となります ※水分をよくとって下さい (1日2000ml程度) 			
清潔	入浴してください 	洗面をして下さい 男性の方は、髭剃りもして下さい 		看護師が体を拭きます 	尿の管が抜けたら シャワーにかかれます 	入浴できます 	
排泄		手術前にトイレを 済ませておいて下さい 	尿の管が挿入されます 便はベッドの上で排泄となります 	便はトイレに行けます	尿の管を抜きます 尿の性状によって、管を抜く日 が変わります(血尿が強い時など) 		
説明・指導	病棟の案内、手術オリエンテーションをします 看護師が必要物品の確認を行います 薬剤師がお薬の確認に伺います 褥瘡予防の説明・指導を行います  ＜必要物品＞ ストロー付きコップ 歯磨きセット ティッシュ1箱 * 必要物品をひとつの袋にまとめて準備してください *夕方、麻酔科の医師が 診察に来ます *手術室の看護師が術前訪問にきます	入れ歯や時計などの 金属類は外してください 手術室は総合診療棟4階です 手術室には布団を頭までかぶって ベッドに乗った状態でいきます ※家族の方は病棟のデイルーム でお待ち下さい ※病棟を離れる際は、看護師に お知らせ下さい   	手術後、医師より説明があります	アラグリオ内服後は合併症予防のため、以下内容を守ってください ①内服後24時間まではテレビ、スマートフォン、パソコン等使用禁止。強い光の入らない部屋で安静に過ごす。部屋の電気はつけない。 ②内服後48時間までは直射日光の当たる廊下や窓際、コンビニ等には近づかず、出来るだけ部屋で過ごしてください。 ※皮膚が赤くなったり、かゆみが出た際はすぐに看護師を呼んでください			退院前に薬剤師が内服薬の確認に伺います 退院後の生活について看護師が説明を行います ※組織の結果が出るまでに1～2週間ほどかかります 組織結果は、医師から直接説明があります 退院後、尿の出が悪くなったり、血尿がみられた際には、泌尿器科外来へご連絡ください (平日 8:30～16:00) 泌尿器科外来:(代表)0942-35-3311 (休日・夜間)

注1: 病名等は、現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めていくに従って変わることがあります。

注2: 入院期間については現時点で予想される期間です。

久留米大学病院 泌尿器科 西棟7階病棟
2024年 9月作成